

行事報告

第4回 CPC 講演会の開催

—北海道の沿岸域における災害対応について—

平成28年9月14日(水)に「第4回CPC講演会」を開催いたしました。今年の講演会のテーマは「北海道の沿岸域における災害対応について」とし、当センターの佐伯浩会長が「北海道の建設業の未来について」と題して特別講演を行いました。続いて、北海道大学大学院工学研究院の渡部靖憲准教授には「最近の北海道周辺海域の異常海象と防災」と題して基調講演を行っていただきました。

講演では佐伯会長から日本の将来についてのあと、維持管理費用の増加、企業倫理の確立による建設業への信頼獲得が重要とのお話がありました。

渡部准教授からは2014年12月根室地方で発生した高潮に関するメカニズム、将来の気象についての講演のあと、最後に「二次災害への備えが重要」とのお話がありました。

当センターからは自主研究と受託業務の成果から、酒向章哲次長、橋本茂樹次長、田中淳次長の3名が発



表を行いました。

本講演会には総勢74名の皆様にご参加いただきました。基調講演をいただいた渡部先生をはじめ、お忙しい中お集りいただいた参加者の皆様に心から感謝申し上げます。

- ・特別講演：北海道の建設業の未来について

(一社)寒地港湾技術研究センター会長 佐伯 浩

- ・基調講演：最近の北海道周辺海域の異常海象と防災

北海道大学大学院工学研究院 准教授 渡部 靖憲

- ・氷域における鋼構造物の腐食被害の特徴

(一社)寒地港湾技術研究センター次長 酒向 章哲

- ・最近の北海道における漂砂について

(一社)寒地港湾技術研究センター次長 橋本 茂樹

- ・広域港湾BCPについて

(一社)寒地港湾技術研究センター次長 田中 淳



寒地港湾技術研究センター会長 佐伯浩氏



北海道大学大学院工学研究院 准教授 渡部靖憲氏

■ CPC 特別講演会の開催 — 棧橋が日本の海岸を変える～成熟社会の新しい海岸づくり～ —

平成 28 年 9 月 29 日(木)に「平成 28 年度 CPC 特別講演会」を開催いたしました。講師にポートエンジニアリングネットワーク代表及び PIERS 研究会会長の古土井光昭(てるあき)氏をお招きし、「棧橋が日本の海岸を変える～成熟社会の新しい海岸づくり～」と題して講演を行っていただきました。

講演では英国における棧橋の歴史的な位置づけ、棧橋

上から見る海岸線の風景、市民による運営・管理等、触れる機会の少ない英国の海岸事情を説明いただき大変興味深い内容でした。

本講演会には総勢 30 名の皆様にご参加いただきました。講演をいただいた古土井様をはじめ、お忙しい中お集りいただいた参加者の皆様に心から感謝申し上げます。

・特別講演：棧橋が日本の海岸を変える—成熟社会の新しい海岸づくり—

ポートエンジニアリングネットワーク(PE ネット)代表／PIERS 研究会会長 古土井光昭



ポートエンジニアリングネットワーク(PE ネット)代表
PIERS 研究会会長 古土井光昭氏



講演会風景